

令和8年度

公益財団法人 かがしま教育文化振興財団

事業の計画に関する書類

公益財団法人 かがしま教育文化振興財団

目 次

令和8年度 公益財団法人かごしま教育文化振興財団 事業計画書

I 基本方針	3
II 事業の概要	4
1 かごしま近代文学館・かごしまメルヘン館	4
○かごしま近代文学館	4
○かごしまメルヘン館	7
2 鹿児島市立科学館	9
3 鹿児島市立ふるさと考古歴史館	14
4 鹿児島市民文化ホール	19
5 谷山サザンホール	22
令和8年度 公益財団法人かごしま教育文化振興財団	
収支予算書（正味財産増減計算ベース）	26
令和8年度 公益財団法人かごしま教育文化振興財団	
収支予算書内訳表（正味財産増減計算ベース）	28
資金調達及び設備投資の見込みについて	30

I 基本方針

当財団は、鹿児島市が設置する「かごしま近代文学館」、「かごしまメルヘン館」、「鹿児島市立科学館」、「鹿児島市立ふるさと考古歴史館」、「鹿児島市民文化ホール」及び「谷山サザンホール」の指定管理者として、各施設の設置目的を踏まえながら、円滑かつ効果的な管理運営を図り、市民に親しまれる館づくりに努めます。また、鹿児島市の文学、科学、歴史及び芸術文化の振興・普及に寄与し、市民の文化的ニーズに応えるとともに、各施設の連携を図りながら市民サービスの更なる向上や業務の効率化に努めます。

さらに、公益財団法人として特別企画展や自主文化事業などの「学術及び芸術文化に関する企画を提供する事業」及び講座・教室、ワークショップ、イベントなどの「学術及び芸術文化の普及・支援に関する事業」並びに鹿児島市から委託を受けて実施する文化芸術振興事業などの充実を図るとともに、施設利用促進への広報活動に取り組みます。

II 事業の概要

1 かがしま近代文学館・かがしまメルヘン館

かがしま近代文学館・かがしまメルヘン館では、子どもから大人まで、全ての世代が親しみを持って楽しく利用できる施設として、常設展示の充実や、魅力的な企画展の開催及び各種講座・イベント等に取り組みます。

令和8年度は、特別企画展として、近代文学館では「この史代展」、メルヘン館では「教科書で出会う絵本展」を開催するなど、魅力あふれる館づくりに努めてまいります。

○ かがしま近代文学館

(1) 教育文化施設の管理及び運営に関する事業

① 施設の維持管理（メルヘン館と共通）

敷地内の建築物や展示設備、備品等の維持管理を適切に行い、安全で快適な利用しやすい施設となるように努めます。

② 常設展示

定期的に展示資料の入替えを行い、多くの文学資料に触れる機会を提供します。

ア 鹿児島ゆかりの作家たち	…4回
イ ゆかりの作家たちの情熱（5人の作家）	…1回
ウ 向田邦子の世界	…1回
エ 鹿児島文学の群像（22人の作家）	…1回
オ 本のひろば（おすすめの1冊・特集・ランキング・文学賞）	…12回

③ ホール使用の許可等の業務

文学ホール、メルヘンホールの使用に係る受付・許可及び使用料の収納事務を適確に行うとともに、利用者が使用しやすいように施設使用の助言などを行います。

④ モニタリング（メルヘン館と共通）

常設展示の観覧者や講座、イベント等の参加者にアンケートを実施し、傾向等を分析及び検討します。また、要望・意見等がある場合は、可能な限り迅速に対応します。

⑤ 職員研修（メルヘン館と共通）

博物館向けの研修会や全国文学館協議会等で、最新の知識の習得と資質向上に努めます。

また、地震や火災等発生時における避難誘導訓練を実施するほか、緊急事態に対応するための研修を行います。

(2) 学術及び芸術文化に関する企画を提供する事業

① 特別企画展

この史代展 鳥がとび、ウサギもはねて、花ゆれて、走ってこけて、長い道のり （仮称）	…10月～11月
--	----------

『夕風の街 桜の国』（手塚治虫文化賞新生賞、文化庁メディア芸術祭マンガ部門大賞）や『この世界の片隅に』（文化庁メディア芸術祭マンガ部門優秀賞）で知られる、日本を代表する漫画家・この時代の全貌に迫ります。

《関連イベント》

この時代ライブペインティング

② 企画展

山展（仮称） …12月～6月

桜島、霧島山（韓国岳）、開聞岳など、鹿児島県の山を描いた、主に常設展示作家の文学作品を紹介し、関連資料を展示します。

③ テーマ展

向田邦子国内を旅する（仮称） …11月～3月

常設展示「向田邦子の世界」において、旅好きだった向田の、鹿児島や石川県能登半島、岐阜県揖斐など国内旅行に着目したテーマ展示を行います。

④ 収蔵資料の充実・活用

- ア 文学資料の収集・保存
- イ 収集文学資料の整理・入力作業等
- ウ 収蔵資料の修復・レプリカ製作
- エ 収蔵資料の閲覧・撮影・貸出
- オ デジタルアーカイブの画像公開 **【新規】**

⑤ 海音寺潮五郎を顕彰する事業【財団自主事業】

- ア 文学資料の整理・入力作業等
- イ 著作権の管理及び活用
- ウ 収蔵資料のデジタルデータ化業務

(3) 学術及び芸術文化の普及及び支援に関する事業

① 講座・教室

- | | | | |
|---|------------------------|---------|-------|
| ア | 小説鑑賞講座 | 6月～ 3月 | …全10回 |
| イ | 戦後の小説を読む | 6月～ 3月 | …全10回 |
| ウ | 文学入門講座 | 6月～10月 | …全5回 |
| エ | 朗読ボランティアステップアップ講座 | | …全4回 |
| オ | 日曜文学講座 | 11月～ 3月 | …全5回 |
| カ | 詩の創作講座（仮称） 【新規】 | | …5回程度 |
| キ | 脚本リーディング（向田脚本を読む） | | …全5回 |

② イベント等

ア ゴールデンウィークイベント

…5月

(ア) ブックマルシェ

(イ) リサイクルブックエイド

イ 声で届ける向田邦子

ウ 朗読の時間 常設展示室でボランティアによる朗読を定期的に行います。

エ 学芸員によるギャラリートーク 特別企画展等の見どころを学芸員が解説します。

オ 国語の授業体験 椋鳩十「大造じいさんとガン」【新規】

カ ^{ジン}ZINEワークショップ【新規】 小冊子「ZINE」を作るワークショップを実施します。

③ 文化芸術振興事業の実施 【受託事業】

鹿児島市からの委託を受けて、児童文学振興事業を実施します。

ア 児童文学創作講座

児童文学者を志す人に向けて、実践的なアドバイスを行う講座を実施します。

イ 児童文学者交流事業

児童文学者を小学校へ派遣し、子どもたちとの交流体験を行います。

④ 関係機関との連携、共催事業

天文館図書館、近隣書店等との共催事業

⑤ 教育機関等との連携（メルヘン館と共通）

ア 博物館実習

イ 中高校生職場体験学習

ウ 教職員年次研修

エ 大学、短期大学の学外学習

⑥ ボランティアの活用（メルヘン館と共通）

事前研修を受けた館の登録ボランティア「きんめるサポーター」に、定例イベントでの朗読や読み聞かせ、イベントや広報活動のサポート等を行ってまいります。

⑦ 広報活動（メルヘン館と共通）

年6回発行の「文学館・メルヘン館だより」を市内の公共施設や学校等に配布します。また、企画展・イベント等のチラシ及びリーフレット等も公共・観光施設や案内所等に配布します。

市民のひろばや市政広報番組はもとより、新聞・雑誌や各種ウェブサイト等への情報提供にも努めます。

最新情報は、ホームページを随時更新するほか、即応性が高いフェイスブック、エックス、インスタグラム等のソーシャルメディアを積極的に活用し周知に努めます。

(4) 利用者サービス事業（メルヘン館と共通）

来館者の利便性向上を図るために、公衆電話を設置するほか、常設展示作家、特別企画展関連書籍や地元出版社の書籍及びオリジナルグッズの販売を行います。

○ かがしまメルヘン館

(1) 教育文化施設の管理及び運営に関する事業

常設展示

展示替えを定期的に行い、たくさんの夢の世界に触れる機会を提供します。

ア 人形展示コーナー	…4回
イ 絵本の小部屋	…4回
ウ おはなしのまち	…3回
エ エントランス	…4回

(2) 学術及び芸術文化に関する企画を提供する事業

① 特別企画展

教科書で出会う絵本展（仮称） …7月～9月

これまでに小学校・中学校の国語の教科書に採用された、主に絵本作品にスポットを当て、原画の展示を行います。

《関連イベント》

- ア 朗読会「大人になれなかった弟たちに…」（鹿児島国際大学との共催事業）
- イ 朗読コンサート「やまなし」

② 収蔵資料の充実

人形資料等の収集、保存及び維持管理に努めます。

(3) 学術及び芸術文化の普及及び支援に関する事業

① 講座・教室

ア 読み聞かせボランティアステップアップ講座【新規】	…年1回
イ わらべうた教室	…毎月
ウ 夏のメルヘンワークショップ	…年1回
エ 冬のメルヘンワークショップ	…年1回
オ お家で楽しむ絵本の時間	…年1回

② イベント等

ア えほんのじかん（幼児・小学生向け）	…週1回
イ おはなしのじかん（乳幼児向け）	…週1回
ウ メルヘンおはなし会	…月1回
エ ゴールデンウィークイベント（文学館と同時開催）	…5月
(ア) メルくんルンちゃんと写真をとろう	
(イ) ふるさと考古歴史館がやってきた（ふるさと考古歴史館との共働事業）	
(ウ) ワークショップ	
オ 鹿児島出身の絵本作家によるイベント【新規】	…年1回
カ お正月イベント	…1月
(ア) からくり人形実演会	

(イ) メルくんルンちゃんと写真をとろう

キ プラネタリウム in メルヘン館 (科学館との共働事業) **【新規】** …年1回

ク ワークショップ「お空に絵を描いて写真を撮ろう！」 …年1回

③ 関係機関との連携、共催事業

ア 親子で楽しむメルヘンコンサート&おはなし会 in 山形屋 …9月

(宝山ホール、山形屋との共催事業)

イ 春のふれあいコンサート&メルヘンおはなし会 …3月

(谷山サザンホール、ふるさと考古歴史館との共働事業)

④ 文化芸術振興事業の実施 **【受託事業】**

鹿児島市からの委託を受けて、鹿児島市の児童文学振興事業を実施します。

ア 子どもたちに聞かせたい創作童話

「子どもたちの夢をはぐくみ、美しい心を育てる」という願いのもと、創作童話を募集し、その優秀作品を集めて「子どもたちに聞かせたい創作童話集」として刊行します。

イ 棕鳩十作品朗読コンサート

市内小・中学校で、棕鳩十作品の朗読コンサートを実施し、棕鳩十の顕彰を行います。

⑤ おはなし小道具の貸出

市内の読み聞かせボランティアグループを対象に、大型絵本・大型紙芝居などの貸出しを行います。

2 鹿児島市立科学館

自然界の法則やすぐれた科学・技術に接することは、科学に対する夢や創造性を育みます。

科学館は、子どもから大人まで楽しめる体験型の施設として、多くの方々が科学の世界に興味を持っていただけるよう、スタッフ一丸となって施設を運営します。

また、展示場のリニューアルオープンに伴う新展示物や新たに導入される科学館専用アプリを活用し、新たなイベントの企画や従来のイベントの魅力向上に取り組みます。

なお、今後とも教育関係機関等と連携し、社会教育施設としての役割も担えるよう、研修や実習等の受入れにも努めます。

(1) 教育文化施設の管理及び運営に関する事業

① 施設の維持管理

館の敷地、建築物・展示物等の施設及び付属設備・備品の維持管理を適切に行い、安全で快適な利用しやすい施設となるように努めます。特に展示物は、来館者へ最良の状態の展示物をとおして、科学技術の夢や驚きの世界を提供できるよう維持管理に努めます。

② 施設運営の充実

これまでの館運営の経験を基に、業務マニュアルや館内表示等を点検し、利用者が安心してご来館いただけるよう、環境を整えます。

③ モニタリング

入館時にお渡しする利用者アンケート等のほか、「青少年のための科学の祭典 鹿児島2026」などの特別イベントや、講座・教室等の参加者等から出されたアンケート等も集約分析し、スタッフで内容を共有し、利用者ニーズに迅速に対応します。

④ 職員研修

日本プラネタリウム協議会の主催する全国プラネタリウム大会や九州沖縄ワーキンググループ研修会、日本ジャイアントスクリーン協会主催の「JGSSフィルムフェスティバル」等に参加し、最新情報の習得と職員の資質向上に努めます。また、鹿児島市立図書館と合同で行う消防訓練等に合わせ、防災研修や緊急時研修を行います。

(2) 学術及び芸術文化に関する企画を提供する事業

① 夏休み特別企画展「デジタルスポーツミュージアム」

…8月

最新のデジタル技術を取り入れた体験型企画展を、夏休み等の集客が期待される期間に開催することにより、科学への興味・関心を高め、併せて入館者増を図ります。

② 宇宙劇場

ア プラネタリウム一般投影

タイトル	投影期間
名探偵コナン 閃光の宇宙船 (ペイロード)	4/1～6/29
ドラえもん 時間のひみつ	7/1～9/30
ECLIPSE おしりたんてい きょうりゅう編	10/1～12/28
すみっコぐらし～ひろい宇宙とオーロラのひかり～	1/2～3/31

イ ドームシネマ一般上映

タイトル	上映期間
超巨大恐竜	4/1～6/29
ダイナソーDX	7/1～12/28
ビューティフル・プラネット	1/2～3/31

ウ プラネタリウムフェスタ 2026

科学館の開館月の12月にプラネタリウムファンへの感謝イベントとして、プラネタリウムフェスタ2026を開催します。日本では当館のみとなったIMAX社の70ミリフィルムを上映できるドームシネマ投影機を使った作品も上映します。

エ ミュージックプラネタリウム

音楽CDに収録されている楽曲とプラネタリウム投影を組み合わせたイベントを実施します。

オ 字幕付き番組の上映

解説を聴くことのできない方々も楽しめるように、1作品に字幕を付け上映します。

カ プラネタリウム学習投影

事前に要望のあった学校等の団体を対象に、学習指導要領の内容に沿ったプラネタリウム投影を実施します。

キ 特別上映「戦場に輝くベガ」

8月に終戦記念番組として「戦場に輝くベガ～約束の星を見上げて～」の上映を実施します。

ク 天文学習ページ

ホームページで天文に関する情報発信を行います。

ケ プラネタリウムおしごと体験

小中学生を対象に、プラネタリウムの模擬操作や模擬解説を体験するイベントを実施します。

コ 宇宙劇場バックヤードツアー

プラネタリウム投影機器やドームシネマ映写機操作の実演見学会を実施します。

サ ゆうがた劇場 **【新規】**

宇宙劇場の一般上映がない平日午後4時以降の時間帯を利用して、特別上映等を実施します。

シ 大人のためのリフレッシュプラネタリウム

精神衛生週間に合わせ、一般勤労者を対象として、プラネタリウムでの星空紹介や医師等による講演会を行います。（鹿児島市保健所と共催）

ス よみきかせプラネタリウム **【新規】**

子どもと保護者を対象に、プラネタリウムでの星空紹介、絵本の読み聞かせを実施します。（鹿児島市立図書館と共催）

(3) 学術及び芸術文化の普及及び支援に関する事業

① 青少年のための科学の祭典 鹿児島 2026

…7月

外部講師による実験ブースを設置し、普段体験できない実験や工作を、見て、触れ、楽しめるイベントを実施します。

② 科学館専用アプリ活用事業 **【新規】**

科学館内の展示アイテム等とアプリを連動させ、知識深度に沿って選択できる解説を用意すること等により、学習意欲及び館の魅力向上を図ります。

③ 実験ショー

入館者を対象に、4階科学劇場にて学校等では体験できない幼児から大人まで楽しめる科学実験ショーを実施します。

④ かんたん工作

入館者を対象に、誰でも簡単に挑戦できる科学工作ものづくりを4階「工作ラボ」で実施します。

⑤ 講座・教室等

ア サイエンスワークショップ

…年10回

当日でも参加できる実験や工作会、理科関連講座等を開催します。

イ サイエンストーク

教育機関や研究機関の研究者等を招いて講演やトークショーを行います。

⑥ イベント

ア こいのぼりかざり

…4月

イ 七夕かざり

…6月

ウ 科学館質問コーナー

来館者からの質問をホワイトボードに自由に書いてもらい、科学館のスタッフが答えるコーナーを設置します。

エ おうちで科学館 **【新規】**

実験や工作のショート動画をソーシャルメディアを通じて発信し、科学館をより身近

に感じてもらえるよう周知を図ります。

オ 宇宙開発に関するデジタル展示 **【新規】**

VR等のデジタル技術を活用した宇宙開発に関する体験型展示イベントを実施します。

カ 入館者450万人達成記念セレモニー **【新規】**

開館以来450万人目の入館者に記念品贈呈と記念撮影を行います。

⑦ **関係機関との連携、共催事業・協力**

ア 鹿児島高専科学工作教室	…主催	国立鹿児島工業高等専門学校
イ リフレッシュ理科教室	…主催	公益社団法人応用物理学会
ウ 水路記念日パネル展	…主催	第十管区海上保安本部
エ 日本学生科学賞審査会	…主催	読売新聞社
オ 宇宙の日作文・絵画コンテスト2026	…主催	宇宙航空開発機構(JAXA)等
カ お月見フェスタ	…共催	鹿児島市立図書館
キ わお！な生きものフォトコンテスト 写真展	…主催	ソニーグループ株式会社、 公益財団法人日本自然保護協会
ク ラジオ工作会	…共催	鹿児島県電波適正利用推進員協議会
ケ おもちや病院	…共催	かごしまおもちや病院
コ たのしい授業入門講座	…主催	たのしい授業入門講座実行委員会
サ 地域企業展示担当者による 最新科学技術トーク（仮） 【新規】	…共催	展示ブース出展企業

⑧ **教職員、学生、生徒等の職場研修及び体験学習、実習等の受入れ**

ア 小・中学生、高校生職場体験	…5月、7月、11月、2月
イ 大学生博物館実習	…8月
ウ 教職員年次研修	…7月、8月

⑨ **アウトリーチ・屋外イベント**

ア 出前科学教室・出前天体教室	…公民館、幼稚園ほか
イ 科学館がやってきた (ふるさと考古歴史館との共働事業)	…2月
ウ プラネタリウム in メルヘン館 【新規】 (メルヘン館との共働事業)	
エ 太陽観察会 【拡充】	…年6回 太陽望遠鏡を使った観察会を実施します。
オ 星空観望会	…年2回 月や惑星などの観望好機に合わせて実施します。

⑩ **サイエンスボランティアの受入れ**

常設展示での案内説明及び科学館専用アプリの使い方説明を行っていただくほか、科学の祭典でのスタッフとして活動いただきます。

⑪ 広報活動

「科学館ニュース」を市内の小中学校全校に配布するほか、市民のひろばや市政広報番組等への情報提供を行います。また、館イベントを報道機関等へ積極的に広報宣伝します。

各種イベントチラシ等は公共・観光施設や案内所・観光業者等にも配置し、館周知に努めます。

最新情報等については、ホームページで随時掲載するほか、即応性の高いフェイスブック、エックス、インスタグラム、ユーチューブ等のソーシャルメディアも積極的に活用し、周知を図ります。

(4) 利用者サービス事業

サイエンスショップ等の充実

来館者の利便性を高めるために、4階に休憩コーナーと清涼飲料水の自動販売機を引き続き設置します。また、2階エントランスのサイエンスショップでは、科学にちなんだグッズに加え、季節や行事に合わせたグッズも販売します。

3 鹿児島市立ふるさと考古歴史館

市民の方々が「ふるさと鹿児島」の歴史や文化について、知識や理解を深め、郷土への誇りと愛着心を醸成できるよう魅力ある館運営を推進します。

また、常設展示室の展示品の更新を図るとともに、当館のPRや教育機関との連携に引き続き取り組み、講座や教室、イベント等を実施するなどリピーター及び新規来館者の確保に努めます。

令和8年度は、発掘された石器や木器を体系的に紹介する特別企画展や、寄贈された民具や歴史系遺物を中心に展示する夏季企画展、市内遺跡から新たに出土した遺物等を紹介する春季企画展を開催いたします。

(1) 教育文化施設の管理及び運営に関する事業

館の敷地、建築物、展示物等の施設及び付属設備・備品の維持管理を適切に行い、利用者が安全で快適に過ごせ、何度も訪れたい魅力のある環境を提供します。

① 施設の維持管理

定期的に点検を実施し、展示物や設備の状態を常に最適に保ちます。

ア 展示資料の汚損・盗難等が起きないように監視と点検を毎日行います。

イ 展示品に影響を与えない適切な館内の温度湿度管理を行います。また、自然環境に過度な負荷をかけない空調管理を目指します。

ウ 火災報知器、防犯カメラ等の防災設備や建物内外の点検を定期的に行います。

② 展示資料への理解促進

来館者に展示物の理解を深めてもらうため、以下の取組を行います。

ア 地形テーブル ……年1回

地形テーブルのモニター説明をより理解していただけるよう、クイズの問題を定期的に変更します。

イ 発掘体験コーナー ……年3回

発掘体験コーナー開催回数を小中学生の長期休暇等の際に増やします。

ウ テーマ展示コーナーの資料入替え ……年1回

「なにこれ!? 不思議な出土品」(仮称)というテーマで、特徴的な加工がなされた出土品や、具体的な用途が不明な遺物を展示し、発見経緯などを詳細に解説するほか、いせキャラのイラスト等を用いて発見された場所も示します。

エ デジタルコンテンツの展示への導入

常設展示内キャプションに二次元コードを掲示し、展示内容の充実を図ります。

③ モニタリング

常設展示や企画展観覧者、体験講座や教養講座の参加者にアンケートを実施し、来館者の満足度や要望、意見を収集します。集めたデータは分析し、展示内容や施設運営に反映させ、来館者ニーズに応える運営を行います。

④ 広報活動

多くの方々に館の魅力を伝え、来館者増を図るために多角的な広報活動を展開します。

ア 報道機関への情報提供

企画展や特別イベントの情報を報道機関に提供して、メディア露出を増やせるようにします。

イ ソーシャルメディアの活用

フェイスブックやエックス、インスタグラムなどのソーシャルメディアを通じて、即応性の高い情報を発信します。特に、ターゲット層としている若年層・ファミリー層に向けた情報発信の強化を図るために、インフルエンサーなどにも働きかけを行います。

ウ チラシ等の配布

展示やイベント情報を掲載したチラシを市内の全小学生に配布します。企画展等については、中学校及び高等学校や公共施設、観光スポット、九州の考古博物館等関連施設にも配布し、関係者の興味喚起を図ります。また、慈眼寺駅舎での掲示や、のぼり旗の配置も行います。

エ ホームページでの告知

館の公式ホームページで展示・イベント情報や館の混雑状況の確認ができるよう、定期的に更新し、来館促進に繋がります。

オ 谷山支所での情報発信【新規】

谷山支所の窓口呼出しシステムを活用した情報発信を行います。

⑤ 職員研修

全国博物館協会や九州博物館協議会等の研修に職員を派遣し、最新の情報の収集と資質向上に努めます。また、緊急時の避難誘導訓練を実施し、不測の事態に備え、来館者及び職員の安全確保に努めます。

(2) 学術及び芸術文化に関する企画を提供する事業

考古学や歴史に興味や関心を高めていただくために、特別企画展と3回の企画展を開催し、市民に地域の歴史や文化に関する深い理解を提供します。また、オンラインミュージアムや教養講座を通じて、より広い層が考古学を学べる生涯学習の場を提供します。

① 令和8年度特別企画展

「鹿児島市内の石器と木器」(仮称)

…秋

鹿児島市内で発見された石器や木器に焦点を当て、旧石器時代から近代までの遺物を紹介します。令和7年春季展では金属器をテーマに紹介しましたが、今回は石器や木器に焦点を当て、製作技術や使用方法と遺跡との関連を解説展示します。

② 企画展

- ア 春季「春日の^{かすが}社^{やしろ}が紐づけた縄文土器と武家屋敷
～鹿児島市内遺跡の発掘調査成果展 2026～」 …4月～5月
- イ 夏季「考古歴史館の蔵出し収蔵品展」(仮称) …7月～8月
- ウ 冬季「鹿児島市内遺跡の発掘調査成果展 2027」(仮称) …1月中旬～2月

③ オンラインミュージアム

…通年

様々な理由で来館が難しい方々や、自宅学習を行っている小・中学生等に対して、鹿児島市の文化財を学習できる機会を提供します。

ア 常設や企画展示室に展示されている展示物をホームページ上でも紹介します。展示物の詳細な写真や解説文を提供し、自宅でも学べるようにします。

イ 企画展等で掲示した解説パネルや資料をホームページ上に公開し、会期終了後も学べる教材として利用できるようにします。

④ ふるさと考古歴史館教養講座【拡充】

…年7～9回

鹿児島の歴史や文化、考古学に興味のある市民を対象に、専門家や学芸員が知見を提供する教養講座を開催します。令和8年度より、館周辺地域の歴史・文化に照準を当てた講座も開催します。

(3) 学術及び芸術文化の普及及び支援に関する事業

幅広い年代の方々が考古学に関心を持ってもらえるように事業を実施します。

① 講座・教室

- ア 子ども学芸員体験 …7月、8月
考古学の基礎作業を実際に体験しながら学べるプログラムを提供します。体験を通じて、子どもたちが考古学や歴史学に関心を持つきっかけを提供します。
- イ 夏休み体験教室【拡充】 …7月～8月
従来のミニ土器、土器風鈴、はにわ、古代ジオラマ・カラーまが玉づくり等に加えて、グレードの高い「体験教室プレミアム」も新たに提供します。
- ウ 古代体験学習(グループ、個人来館時) …随時
火おこし体験、弓矢体験等の屋外体験学習や、まが玉づくりやはにわづくり等の屋内体験学習を開催します。
- エ 子ども教室【拡充】 …毎月1～2回
新規に銅鏡の製作などの体験教室を開催します。
- オ ぶらり!〇〇を歩く!with〇〇【拡充】 …4月
鹿児島大学などの研究機関との「博学連携」プログラムとして開催します。館は地域の史跡や文化財を案内し、研究機関は考古学や歴史学の専門的知識を提供します。

② イベント等

ア 鯉のぼり飾り	…4月
イ 親子ふれあいイベント	…5月
ウ こどもの日フェスティバル	…5月
エ 七夕飾り	…6月
オ 古代体験フェスティバル	…9月
カ オータムナイトin考古歴史館	…10月
キ 文化の日ふるさと考古歴史館感謝デー	…11月
ク クリスマスお楽しみ会	…12月
ケ ダンボール迷路	…12月～1月
コ 新春イベント 干支にちなんだプレゼントの配布	…1/2、1/3
サ 春のふれあいはにわ体験	…3月
シ 考古館映画会	…土日祝

③ 関係機関との連携、共催事業・協力

ア 谷山ふれあいコンサート (谷山サザンホールとの共働事業)	…11月
イ 科学館がやってきた (科学館との共働事業)	…2月
ウ 春のふれあいコンサート&メルヘンおはなし会 (メルヘン館、谷山サザンホールとの共働事業)	…3月

④ アウトリーチ

ア ふるさと考古歴史館がやってきた (メルヘン館との共働事業) 会場：かごしまメルヘン館	…5月
イ ふるさと考古歴史館がやってきた (谷山サザンホールとの共働事業) 会場：谷山サザンホール	…10月
ウ 環境学習活動への参加 (かごしま環境未来館との連携事業)	…随時
エ 小学校・あいご会等でのこども歴史講座の開催	…随時
オ 地域団体の歴史をテーマにした散策での同行講話	…随時

⑤ 教職員、学生、生徒等の職場研修及び体験学習、実習等の受入

ア 中学生・高校生職場体験学習	…随時
イ 博物館実習	…8月
ウ 教職員年次研修	…7月、8月

(4) 利用者サービス事業

来館者の利便性を高めるため、清涼飲料水の自動販売機及び公衆電話機の設置、コピーサービスを実施します。また、歴史に関する書籍の販売を実施するとともに、ふるさと考古歴史館のオリジナルグッズ制作販売についても検討します。

4 鹿児島市民文化ホール

市民の芸術文化活動の拠点として、施設の適切な管理運営を行うとともに、文化芸術基本法及び劇場、音楽堂等の活性化に関する法律の理念を踏まえ、芸術文化の振興に寄与するため、企画提供事業、普及支援事業及び利用者サービス事業を実施します。

なお、空気調和設備、給水設備及び非常用発電設備等の建築設備の改修工事により、第1ホール及び第2ホールは、令和8年1月から令和9年12月まで利用を休止する予定です。また、その他施設についても利用を休止し、休館する期間も予定されています。

(1) 教育文化施設の管理及び運営に関する事業

① 施設の維持管理

駐車場を含む敷地内の施設、備品等の維持管理を適切に行い、安全で快適な利用しやすい施設となるように努めるとともに、工事期間を利用して、館内の案内表示をユニバーサルデザインに配慮した表示に切り替えるほか、管理事務室内の利用者エリアを拡張していくなど、利便性を向上させていきます。

また、省エネや3Rの推進に取り組み、経費削減に努めます。

② ホール使用の許可等の業務

ホール内の各施設及び備品等の使用に係る受付・許可及び使用料の収納事務を適確に行うとともに、施設使用について丁寧な説明などを行うほか、利用者に向けたマニュアルの作成にも着手し、使用しやすい施設となるように努めます（法人、団体等の活動で芸術文化の振興を目的としないものを含む。）。なお、将来的には、利用者向けマニュアルをホームページに掲載し、よくある質問コーナーも設け、利用者の声を反映させながら、随時、更新していく予定です。

また、現在、鹿児島市の公共施設予約システムにより、4施設（第1会議室・第2会議室・和室・展望ギャラリー）がオンラインでの予約とキャッシュレスによる決済が可能となっていますが、他施設についても、オンライン化及びキャッシュレス化が可能かを調査検討します。

③ モニタリング

利用者会議などにより、施設に対するニーズ等の把握を行うとともに、主催事業等を実施する際には来場者に対しアンケートを行い、要望・意見等を集約します。また、館長への手紙を設置しているほか、電子メールでも意見等を受け付けており、これらのうち、実施可能なものについて対応していきます。

④ 広報活動

施設の行事や催し物については、毎月発行の催物案内やホームページでの告知のほか、フェイスブック、インスタグラム、エックス等のソーシャルメディアも活用した広報を積極的に行います。

また、市政広報紙や新聞紙面、スポットCM、地元情報誌等を利用した広報も行います。

鹿児島市が締結したネーミングライツ契約による施設の愛称について、各種印刷物、ホームページ等でその普及、定着に努めます。

⑤ 職員研修等

全国公立文化施設協会等が開催する研修会等に職員を派遣し、先進事例を学ぶなど、最新の知識の習得と資質向上に努めます。

また、防火・防災・救急について、より具体的な事態を想定しながら、年2回の消火・避難訓練等を実施します。

(2) 学術及び芸術文化に関する企画を提供する事業

自主文化事業

鹿児島市の補助を受け、国内外の芸術性の高い舞台芸術公演を市民に提供する事業として、次の公演を実施します。

また、チケット購入に係る利便性を高めるためにチケット発券システムの導入に取り組みます。

事業名	公演予定日等	説明
(ピアノ) ヴィルトゥオーゾシリーズ アンセットシス ピアノデュオコンサート	2月14日(日) 谷山サザンホール	作曲家・ピアニストの山中惇史と高橋優介によるピアノ・デュオ「アンセットシス」によるコンサート 2台のピアノの176鍵盤を縦横無尽に駆使し、クラシックから映画音楽まで幅広いジャンルの曲目を演奏予定

(3) 学術及び芸術文化の普及及び支援に関する事業

気軽に芸術文化に親しむ機会を市民に提供することにより、芸術文化への関心を高め、理解を深めることを目的として、次の事業を実施します。

① 講座、教室及びワークショップ等

ア 合唱ワークショップ with 鹿児島市立少年合唱隊

小中学生を対象に、合唱の魅力に触れる機会を提供するために、鹿児島市立少年合唱隊とともに学ぶワークショップを実施します。

また、鹿児島市立少年合唱隊に興味を持ってもらい、入隊のきっかけとなるよう働きかけていきます。

イ 社会包摂の取組

障害や年齢等にかかわらず、全ての人が芸術文化に親しむことができるように、鹿児島市民文化ホールに来ていただくことが困難な方たちに向けて、「音楽の贈りもの」と称し、鹿児島で活動している地元アーティストの生演奏を届ける事業を実施します。

(7) 社会福祉施設【新規】 4回

(4) 医療施設【新規】 1回

② イベント等

リトミックイベント

未就学児とその保護者を対象に、音楽を通して子どもが成長していく機会を提供するために、リトミックの要素を取り入れたイベントを開催します。

③ アウトリーチ

マイアミフェスタ **【新規】**

マイアミ通りまちづくり協議会が主催する『マイアミフェスタ』に、鹿児島県で活動している地元アーティストを派遣し、生の音楽に触れる機会を提供することにより、「歩いて楽しめるまちづくり」の推進を賛助します。

④ 文化芸術振興事業の実施 **【受託事業】**

鹿児島市の文化芸術振興事業について、委託を受けた次の事業を実施します。

ア 鹿児島芸術鑑賞事業

イ 市少年少女合唱団振興事業

(4) 利用者サービス事業

Wi-Fi 環境の提供及び各種事業に関わる関連商品の販売並びに清涼飲料水の自動販売機及び公衆電話の設置を行うなど、来館者の利便性向上を図ります。また、芸術文化の情報提供機関として更に魅力ある施設となるよう次の事業を引き続き実施します。

① 鹿児島市民文化ホール・谷山サザンホール友の会

会員相互の交流を図り、芸術文化への理解と教養を深め、芸術文化の向上に寄与することを目的としたホール友の会を運営し、鹿児島市内外の各種公演情報の提供やチケット割引販売等を実施します。

② プレイガイド等

鹿児島市内外で開催される公演やイベント等のチケットをホール窓口で受託販売します。

また、駐車場混雑緩和への対策として、鹿児島市交通局のICカード乗車券や1日乗車券の販売も引き続き行い、公共交通機関の利用促進と市民サービスの向上に努めます。

5 谷山サザンホール

市民の芸術文化活動の拠点として、施設の適切な管理運営を行うとともに、文化芸術基本法及び劇場、音楽堂等の活性化に関する法律の理念を踏まえ、芸術文化の振興に寄与するため、企画提供事業や地域における芸術文化活動の普及支援事業及び利用者サービス事業を実施します。

(1) 教育文化施設の管理及び運営に関する事業

① 施設の維持管理

駐車場を含む敷地内の施設、備品等の維持管理を適切に行い、安全で快適な利用しやすい施設となるように努めます。

また、省エネや3Rの推進に取り組み、経費削減に努めます。

② ホール使用の許可等の業務

ホール内の各施設、備品等の使用に係る受付・許可及び使用料の収納事務を適確に行うとともに、施設使用について丁寧な説明などを行い、利用者の利用しやすい施設となるように努めます（法人、団体等の活動で芸術文化の振興を目的としないものを含む。）。

③ モニタリング

利用者会議などにより、施設に対するニーズ等の把握を行うとともに、主催事業等を実施する際には来場者に対しアンケートを行い、要望・意見等を集約します。また、館長への手紙を設置しているほか、電子メールでも意見等を受け付けており、これらのうち、実施可能なものについて対応していきます。

④ 広報活動

施設の行事や催し物については、毎月発行の催物案内やホームページでの告知のほか、フェイスブック、インスタグラム、エックス等のソーシャルメディアも活用した広報を積極的に行います。

また、市政広報紙や新聞紙面、スポットCM、地元情報誌、町内会等を活用した広報も行います。

⑤ 職員研修

全国公立文化施設協会等が開催する研修会等に職員を派遣し、先進事例を学ぶなど、最新の知識の習得と資質向上に努めます。

また、防火・防災・救急について、より具体的な事態を想定しながら、年2回の消火・避難訓練等を実施します。

(2) 学術及び芸術文化に関する企画を提供する事業

自主文化事業

鹿児島市の補助を受け、国内外の芸術性の高い舞台芸術公演を市民に提供する事業として次の公演を開催します。

事業名	公演予定日等	説明
(朗読劇) 声優朗読劇フォアレーゼン 「黒いリボンの葬列」 出演 (声優) 井上和彦ほか計4名 (演奏) ピアニスト1名	7月5日 (日)	クラシック音楽の作曲家を題材にしたオリジナルの物語を声優の声とともに、音楽の生演奏で届ける音楽朗読劇。今回はアニメ美味しんぼの山岡士郎役や海外ドラマ NCIS のギブス役など人気作品の主演級キャラクターの声を数多く演じている井上和彦ほか計4名の声優陣がピアノ生演奏に乗せて素敵な朗読劇の世界を披露
(落語) 第5回さざん寄席 桂竹丸・ 蝶花楼桃花・ 桂宮治落語会	2月28日 (日)	鹿児島県出身でラジオ番組でお馴染みの桂竹丸に、若手女流真打として人気急上昇中「寄席のプリンセス」こと蝶花楼桃花、笑点で人気の桂宮治を迎えての落語会

(3) 学術及び芸術文化の普及及び支援に関する事業

気軽に芸術文化に親しむ機会を市民に提供することにより、芸術文化への関心を高め、理解を深めるとともに、地域における芸術文化活動を支援することを目的として、次の事業を実施します。

① 講座、教室等

ア 鑑賞講座

自主文化事業に関連する講座を企画し、公演への興味喚起に努めます。

イ 舞台体験

小・中学生が舞台芸術に興味を抱けるよう、舞台設備に触れ初歩的な操作や舞台演出を体験する講座を開催します。

ウ ふれあい鑑賞支援

児童養護施設の子どもたちが気軽に芸術文化に親しめるよう、自主文化事業の舞台鑑賞に招待します。

エ 楽器クリニック **【新規】**

吹奏楽の技術向上のため、鹿児島で活躍している演奏家による楽器クリニックを開催します。

② イベント等

ア 谷山サザンホール音楽祭

谷山サザンホールの利用者で、谷山地域で活動している学校や芸術文化活動グループが一堂に会する音楽祭を開催します。

イ サザンふるさと芸能祭

地域で保存、伝承されている郷土芸能を紹介し、地域の活性化とその普及を図るため、サザンふるさと芸能祭を開催します。

ウ サザンホールロビーコンサート

地域で音楽活動を行っている団体等の活動支援や、地域の活性化を図るためロビーコンサートを開催します。

エ ふるさと考古歴史館がやってきた（ふるさと考古歴史館との共働事業）

当館において、ふるさと考古歴史館職員から谷山地域の出土遺物品を紹介、解説してもらい、地域の歴史的背景に触れる機会を提供します。

オ サザンホール映画会

谷山サザンホールを身近なホールとして体感してもらうために、親子で楽しめる映画会を開催し、ホールの大スクリーンと迫力ある音響に触れる機会を提供します。

カ サザンロビー ピアノ開放デー

ロビーに設置してある電子ピアノを地域住民に開放し、演奏の機会を提供します。

③ アウトリーチ

施設等に出かけて、生の音楽に触れる機会を提供します。

事業名	予定
谷山ふれあいコンサート (ふるさと考古歴史館との共働事業)	11月
春のふれあいコンサート&メルヘンおはなし会 (ふるさと考古歴史館、メルヘン館との共働事業)	3月
サザンふれあいコンサート（3回） (公民館) (イオンモール鹿児島) (環境未来財団との共催)	4月～3月

(4) 利用者サービス事業

Wi-Fi 環境の提供及び各種事業に関わる関連商品の販売並びに清涼飲料水の自動販売機及び公衆電話の設置を行うなど、来館者の利便性向上を図ります。また、芸術文化の情報提供機関として更に魅力ある施設となるよう次の事業を引き続き実施します。

① 鹿児島市民文化ホール・谷山サザンホール友の会

会員相互の交流を図り、芸術文化への理解と教養を深め、芸術文化の向上に寄与することを目的としたホール友の会を運営し、鹿児島市内外の各種公演情報の提供やチケット割引販売等を実施します。

② プレイガイド

鹿児島市内外で開催される公演やイベント等のチケットをホール窓口で受託販売します。

また、駐車場混雑緩和への対策として、鹿児島市交通局のICカード乗車券や1日乗車券の販売も引き続き行い、公共交通機関の利用促進と市民サービスの向上に努めます。

令和8年度 公益財団法人かごしま教育文化振興財団 収支予算書（正味財産増減計算ベース）

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,054,000	1,054,000	0
基本財産受取利息	1,054,000	1,054,000	0
特定資産運用益	3,070,000	3,970,000	△ 900,000
特定資産受取利息	1,363,000	1,313,000	50,000
特定資産受取著作権使用料	1,707,000	2,657,000	△ 950,000
事業収益	963,511,000	1,018,808,000	△ 55,297,000
受益者負担収益	9,242,000	31,396,000	△ 22,154,000
友の会会費収益	565,000	761,000	△ 196,000
図録等販売収益	758,000	1,892,000	△ 1,134,000
販売手数料収益	3,904,000	4,813,000	△ 909,000
写真使用料収益	240,000	312,000	△ 72,000
広告料収益	39,000	15,000	24,000
指定管理事業収益	929,415,000	960,278,000	△ 30,863,000
受託事業収益	19,348,000	19,341,000	7,000
受取補助金等	7,500,000	14,000,000	△ 6,500,000
受取市補助金	7,500,000	14,000,000	△ 6,500,000
受取寄付金	275,000	275,000	0
受取寄付金振替額	275,000	275,000	0
雑収益	227,000	19,000	208,000
受取利息	227,000	19,000	208,000
経常収益計	975,637,000	1,038,126,000	△ 62,489,000
(2) 経常費用			
事業費	931,034,000	1,006,109,000	△ 75,075,000
役員等報酬	8,142,000	8,775,000	△ 633,000
給料手当	221,730,000	216,451,000	5,279,000
臨時雇賃金	11,075,000	11,607,000	△ 532,000
退職給付費用	6,636,000	6,759,000	△ 123,000
福利厚生費	44,117,000	43,996,000	121,000
会議費	98,000	177,000	△ 79,000
旅費交通費	2,568,000	2,685,000	△ 117,000
通信運搬費	5,025,000	4,759,000	266,000
減価償却費	275,000	275,000	0
消耗什器備品費	1,200,000	655,000	545,000
消耗品費	15,052,000	16,397,000	△ 1,345,000
修繕費	11,120,000	14,619,000	△ 3,499,000
印刷製本費	13,515,000	13,522,000	△ 7,000
燃料費	278,000	278,000	0
光熱水料費	93,374,000	119,381,000	△ 26,007,000
賃借料	43,710,000	37,281,000	6,429,000
保険料	674,000	810,000	△ 136,000
手数料	1,930,000	2,448,000	△ 518,000
報償費	597,000	580,000	17,000
諸謝金	6,884,000	7,751,000	△ 867,000
租税公課	30,134,000	28,998,000	1,136,000
支払負担金	440,000	1,062,000	△ 622,000
支払助成金	304,000	976,000	△ 672,000
委託費	405,511,000	460,018,000	△ 54,507,000
広告宣伝費	6,645,000	5,849,000	796,000

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	34,753,000	33,144,000	1,609,000
役員等報酬	993,000	1,028,000	△ 35,000
給料手当	19,581,000	18,770,000	811,000
臨時雇賃金	126,000	110,000	16,000
退職給付費用	523,000	123,000	400,000
福利厚生費	3,899,000	3,811,000	88,000
会議費	100,000	71,000	29,000
旅費交通費	440,000	440,000	0
交際費	151,000	111,000	40,000
通信運搬費	660,000	677,000	△ 17,000
消耗什器備品費	0	360,000	△ 360,000
消耗品費	993,000	857,000	136,000
印刷製本費	414,000	462,000	△ 48,000
燃料費	52,000	52,000	0
賃借料	2,090,000	1,960,000	130,000
保険料	390,000	390,000	0
手数料	655,000	643,000	12,000
諸謝金	120,000	123,000	△ 3,000
租税公課	3,015,000	2,803,000	212,000
支払負担金	75,000	67,000	8,000
委託費	476,000	286,000	190,000
経常費用計	965,787,000	1,039,253,000	△ 73,466,000
評価損益等調整前当期経常増減額	9,850,000	△ 1,127,000	10,977,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	9,850,000	△ 1,127,000	10,977,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	9,850,000	△ 1,127,000	10,977,000
法人税、住民税及び事業税	71,000	71,000	0
当期一般正味財産増減額	9,779,000	△ 1,198,000	10,977,000
一般正味財産期首残高	70,546,428	71,744,428	△ 1,198,000
一般正味財産期末残高	80,325,428	70,546,428	9,779,000
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	1,054,000	1,054,000	0
基本財産受取利息	1,054,000	1,054,000	0
特定資産運用益	1,311,000	1,311,000	0
特定資産受取利息	1,311,000	1,311,000	0
一般正味財産への振替額	△ 2,640,000	△ 2,640,000	0
一般正味財産への振替額	△ 2,640,000	△ 2,640,000	0
当期指定正味財産増減額	△ 275,000	△ 275,000	0
指定正味財産期首残高	215,976,383	216,251,383	△ 275,000
指定正味財産期末残高	215,701,383	215,976,383	△ 275,000
III 正味財産期末残高	296,026,811	286,522,811	9,504,000

(注) 1 一般正味財産期首残高の金額は予算策定時の推計値である。
2 前年度予算額は、令和7年度補正後予算の数値を表示している。

令和8年度 公益財団法人かごしま教育文化振興財団 収支予算書内訳表（正味財産増減計算ベース）

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

（単位：円）

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計			法人会計	内部取引 消去	合計
	公 1	収 1	収 2	小計				
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	0	0	1,054,000	0	0	1,054,000
基本財産受取利息	0	0	0	0	1,054,000	0	0	1,054,000
特定資産運用益	3,018,000	0	0	0	52,000	0	0	3,070,000
特定資産受取利息	1,311,000	0	0	0	52,000	0	0	1,363,000
特定資産受取著作権使用料	1,707,000	0	0	0	0	0	0	1,707,000
事業収益	842,660,000	5,246,000	81,618,000	86,864,000	33,987,000	0	0	963,511,000
受益者負担収益	8,899,000	343,000	0	343,000	0	0	0	9,242,000
友の会会費収益	0	565,000	0	565,000	0	0	0	565,000
図録等販売収益	758,000	0	0	0	0	0	0	758,000
販売手数料収益	0	3,904,000	0	3,904,000	0	0	0	3,904,000
写真使用料収益	0	240,000	0	240,000	0	0	0	240,000
広告料収益	39,000	0	0	0	0	0	0	39,000
指定管理事業収益	813,616,000	194,000	81,618,000	81,812,000	33,987,000	0	0	929,415,000
受託事業収益	19,348,000	0	0	0	0	0	0	19,348,000
受取補助金等	7,500,000	0	0	0	0	0	0	7,500,000
受取市補助金	7,500,000	0	0	0	0	0	0	7,500,000
受取寄付金	275,000	0	0	0	0	0	0	275,000
受取寄付金振替額	275,000	0	0	0	0	0	0	275,000
雑収益	0	0	0	0	227,000	0	0	227,000
受取利息	0	0	0	0	227,000	0	0	227,000
経常収益計	853,453,000	5,246,000	81,618,000	86,864,000	35,320,000	0	0	975,637,000
(2) 経常費用								
事業費	844,834,000	5,103,000	81,097,000	86,200,000	0	0	0	931,034,000
役員等報酬	7,600,000	0	542,000	542,000	0	0	0	8,142,000
給料手当	211,458,000	0	10,272,000	10,272,000	0	0	0	221,730,000
臨時雇賃金	10,025,000	931,000	119,000	1,050,000	0	0	0	11,075,000
退職給付費用	6,452,000	0	184,000	184,000	0	0	0	6,636,000
福利厚生費	41,909,000	3,000	2,205,000	2,208,000	0	0	0	44,117,000
会議費	98,000	0	0	0	0	0	0	98,000
旅費交通費	2,544,000	0	24,000	24,000	0	0	0	2,568,000
通信運搬費	3,975,000	747,000	303,000	1,050,000	0	0	0	5,025,000
減価償却費	275,000	0	0	0	0	0	0	275,000
消耗什器備品費	756,000	375,000	69,000	444,000	0	0	0	1,200,000
消耗品費	13,466,000	500,000	1,086,000	1,586,000	0	0	0	15,052,000
修繕費	9,663,000	0	1,457,000	1,457,000	0	0	0	11,120,000
印刷製本費	12,935,000	157,000	423,000	580,000	0	0	0	13,515,000
燃料費	248,000	0	30,000	30,000	0	0	0	278,000
光熱水料費	75,344,000	325,000	17,705,000	18,030,000	0	0	0	93,374,000
賃借料	42,884,000	230,000	596,000	826,000	0	0	0	43,710,000
保険料	610,000	0	64,000	64,000	0	0	0	674,000
手数料	1,333,000	567,000	30,000	597,000	0	0	0	1,930,000
報償費	597,000	0	0	0	0	0	0	597,000
諸謝金	6,817,000	0	67,000	67,000	0	0	0	6,884,000
租税公課	28,640,000	109,000	1,385,000	1,494,000	0	0	0	30,134,000
支払負担金	397,000	0	43,000	43,000	0	0	0	440,000
支払助成金	220,000	84,000	0	84,000	0	0	0	304,000
委託費	360,382,000	663,000	44,466,000	45,129,000	0	0	0	405,511,000
広告宣伝費	6,206,000	412,000	27,000	439,000	0	0	0	6,645,000

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計			法人会計	内部取引 消去	合計
	公 1	収 1	収 2	小計			
管理費	0	0	0	0	34,753,000	0	34,753,000
役員等報酬	0	0	0	0	993,000	0	993,000
給料手当	0	0	0	0	19,581,000	0	19,581,000
臨時雇賃金	0	0	0	0	126,000	0	126,000
退職給付費用	0	0	0	0	523,000	0	523,000
福利厚生費	0	0	0	0	3,899,000	0	3,899,000
会議費	0	0	0	0	100,000	0	100,000
旅費交通費	0	0	0	0	440,000	0	440,000
交際費	0	0	0	0	151,000	0	151,000
通信運搬費	0	0	0	0	660,000	0	660,000
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	993,000	0	993,000
修繕費	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	414,000	0	414,000
燃料費	0	0	0	0	52,000	0	52,000
賃借料	0	0	0	0	2,090,000	0	2,090,000
保険料	0	0	0	0	390,000	0	390,000
手数料	0	0	0	0	655,000	0	655,000
諸謝金	0	0	0	0	120,000	0	120,000
租税公課	0	0	0	0	3,015,000	0	3,015,000
支払負担金	0	0	0	0	75,000	0	75,000
委託費	0	0	0	0	476,000	0	476,000
経常費用計	844,834,000	5,103,000	81,097,000	86,200,000	34,753,000	0	965,787,000
評価損益等調整前当期経常増減額	8,619,000	143,000	521,000	664,000	567,000	0	9,850,000
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	8,619,000	143,000	521,000	664,000	567,000	0	9,850,000
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	143,000	△ 143,000	0	△ 143,000	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	8,762,000	0	521,000	521,000	567,000	0	9,850,000
法人税、住民税及び事業税	0	0	71,000	71,000	0	0	71,000
当期一般正味財産増減額	8,762,000	0	450,000	450,000	567,000	0	9,779,000
一般正味財産期首残高	62,840,845	6,854,054	368,276	7,222,330	483,253	0	70,546,428
一般正味財産期末残高	71,602,845	6,854,054	818,276	7,672,330	1,050,253	0	80,325,428
II 指定正味財産増減の部							
基本財産運用益	0	0	0	0	1,054,000	0	1,054,000
基本財産受取利息	0	0	0	0	1,054,000	0	1,054,000
特定資産運用益	1,311,000	0	0	0	0	0	1,311,000
特定資産受取利息	1,311,000	0	0	0	0	0	1,311,000
一般正味財産への振替額	△ 1,586,000	0	0	0	△ 1,054,000	0	△ 2,640,000
一般正味財産への振替額	△ 1,586,000	0	0	0	△ 1,054,000	0	△ 2,640,000
当期指定正味財産増減額	△ 275,000	0	0	0	0	0	△ 275,000
指定正味財産期首残高	105,976,383	0	0	0	110,000,000	0	215,976,383
指定正味財産期末残高	105,701,383	0	0	0	110,000,000	0	215,701,383
III 正味財産期末残高	177,304,228	6,854,054	818,276	7,672,330	111,050,253	0	296,026,811

資金調達及び設備投資の見込みについて

(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)

(1) 資金調達の見込みについて

令和8年度中に借入れの予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

令和8年度中に設備投資の予定はありません。

以 上